

### 外部評価軽減要件確認票

|       |                  |
|-------|------------------|
| 事業所番号 | 2393000357       |
| 事業所名  | グループホーム ほほえみの里若林 |

【重点項目への取組状況】

|       |  |                   |
|-------|--|-------------------|
| 重点項目① | 事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）<br>地域の祭の参加や神輿の立ち寄り、中学生や高校生、大学生、ボランティアの受け入、定着してきた月1回の認知症カフェへの参加などもコロナ禍により難しい状況となっている。散歩を通して季節の移り変わりを感じながら地域との繋がりを継続している。感染状況を確認し、専門学校生の受け入れを実施している。また、介護相談員の介入や認知症カフェも再開するなど地域とのつながりを大切にしている。      | 評価<br>○           |
| 重点項目② | 運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）<br>地区長、民生委員、地域包括支援センター職員の参加を得て年6回開催している。コロナ禍により、対面や文書開催など柔軟な対応をしている。会議録は会議内容が読み取りやすく作成され、委員には郵送をしている。また、議事録をファイルして自由に閲覧できるようにしている。家族には面会時に口頭で内容を伝えたり、家族会などで報告しているが、家族の参加については課題としている。           | 評価<br>○           |
| 重点項目③ | 市町村との連携（外部評価項目：4）<br>行政担当窓口とは、介護保険更新手続きや申請の代行業務、サービスの取り組みなどを伝え、情報交換をしながら良好な協力関係を築いている。市主催の傾聴コミュニケーションや認知症の勉強会へ参加したり、コロナの状況によりモート参加なども実施している。   | 評価<br>○           |
| 重点項目④ | 運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）<br>入居者の意見、要望は日常の会話や表情から読み取り、申し送りノートに記載して会議で検討し職員間で共有して運営に反映している。家族からは面会時やケアプランの説明などで、生活や事業所に対する要望を聞き、ケアや接遇などの改善に役立っている。また、年1回アンケートを実施し、結果は職員で共有し施設のサービスの向上に役立っている。ほほえみの里新聞を発行して家族に安心を届けている。 | 評価<br>○           |
| 重点項目⑤ | その他軽減措置要件<br>○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。<br>○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。<br>○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。  | 評価<br>○<br>○<br>○ |
| 総合評価  |  | ○                 |

【備考欄】

運営推進会議については、コロナ感染症の状況を確認しながら書面や対面での開催としている。面会はマスク着用で玄関先でアクリル板を利用したり距離を保ちながら短時間で行っている。また、電話など家族が対応しやすい方法で実施している。外出自粛が続く中、少しでも外気に触れる機会を保つために、日々の散歩を通して季節の移り変わりを感じながら地域との繋がりを継続している。毎月開催している認知症カフェへの参を楽しみにしているが、コロナ禍により難しい状況となっており、首を長くして再開を待っている。

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

| 外部評価項目                | 確認事項  |
|-----------------------|---|
| 2. 事業所と地域のつきあい        | (例示)<br>① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。<br>② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。 |
| 3. 運営推進会議を活かした取組み     | (例示)<br>① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。<br>② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。  |
| 4. 市町村との連携            | (例示)<br>① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。<br>② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。  |
| 6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映 | (例示)<br>① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。<br>② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。<br>③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。           |

【過去の軽減要件確認状況】

|      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|-------|-------|
| 実施年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度  | 30年度  | R元年度  |
| 総合評価 | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -    | ○    | ○     | ○     | ○     |
| 実施年度 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | R5年度 | R6年度 | R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 | R11年度 | R12年度 |
| 総合評価 | ○    | ◎    | ○    |      |      |      |      |      |       |       |       |